

おしえて 底地くん



Q.借地権者が無断で自動販売機を置いてもいいのか？

A.借地権者が自動販売機を設置したことは借地契約上の用法義務違反である可能性があります。そして違反態様によっては信頼関係が破壊されたと判断され契約解除事由に該当する可能性もあります。しかし信頼関係が破壊されたのか判断するのは難しいため、自動販売機を設置を認めないという場合にはまずは借地権者に撤去を申し入れてはいかがでしょうか。一方、設置を認める代わりに地代の値上げに応じてもらうという選択肢もあります。いずれにしろ契約書面に明確にしておいたほうがよいでしょう。

(引用：https://www.sansei-l.co.jp)

ものしりのもり



「秘伝のタレ」は何故腐らない？

うなぎや焼き鳥の老舗では、創業以来継ぎ足しの「秘伝のタレ」が存在すると言われますよね。長いと100年以上受け継がれている店もあるそうです。伝統を感じる反面、そんなに継ぎ足して衛生面では問題ないのか？と不安になる事もあります。秘伝のタレが腐らない理由について調べてみました。

①塩分糖分量が高いため

うなぎなどのタレの主な材料はしょうゆや砂糖で、塩分や糖分量が高いと菌は増殖しにくいので、日持ちが良くなります。

②低温殺菌されているから

たれを焼き台の近くに置いたり、焼き立てあつあつのうなぎや焼き鳥を浸すことで、タレの温度は60℃以上になるそうです。長時間その状態が保たれることで、結果的に低温殺菌状態となり、菌の繁殖が抑制されるそうです。

③継ぎ足すことで中身が入れ替わっている

100年以上継ぎ足しをしても、実際には中身が新しいものと入れ替わっているため、創業当初の古いタレがそのまま残っているということはほとんどありません。タレの残量が半分になったところで継ぎ足した場合、毎日継ぎ足していれば3ヶ月弱、週に1回なら1年半程度でほとんど入れ替わってしまうそうです。

それでもタレを継ぎ足して使うにはいくつか理由があります。継ぎ足して使うことによって、今も昔も変わらない味を食べてもらうことができるから。鶏肉やうなぎを漬けることで、素材の旨味がタレの中にも出て旨味がアップするから。また、タレが腐る前に頻りに継ぎ足して使い続けていることは、繁盛店や老舗店であることのアピールにもつながるからなど、諸説あります。



本社ならびに関西支店移転 に関するお知らせ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度、業容拡大と営業効率向上を目的として、弊社の本社及び関西支店は下記に移転いたしました。これを機に旧に倍しまして社業に励み、皆様のご期待に沿うよう努力いたす所存でございますので、今後とも一層のご支援ご指導のほどお願い申し上げます。

■移転先（本社）

(1) 住 所
〒100-6921 東京都千代田区丸の内2-6-1 丸の内パークビルディング21階

(2) 電話・ファックス番号 ※変更はございません。
電話番号 03-5252-7511 (代表) 03-5252-7515 (営業)
ファックス 03-5252-7512 (代表) 03-5252-7516 (営業)

■移転先（関西支店）

(1) 住 所
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜3-5-29 日本生命淀屋橋ビル12階

(2) 電話・ファックス番号 ※変更はございません
電話番号 06-4706-0040
ファックス 06-4706-0045

底地・築古収益物件の情報お寄せください！



株式会社サンセイランディック

〒100-6921
東京都千代田区丸の内2-6-1 丸の内パークビルディング21階
TEL：03-5252-7515 (営) FAX：03-5252-7516 Email：Info@sansei-l.co.jp

札幌支店

〒060-0003
北海道札幌市中央区北3条西2-2-1
NX札幌ビル7F
TEL:011-261-3960 (代) / FAX:011-261-3955

仙台支店

〒984-0051
宮城県仙台市若林区新寺一丁目2-26
小田急仙台東口ビル8F
TEL:022-742-2411 (代) / FAX:022-742-2412

武蔵野支店

〒180-0006
東京都武蔵野市中町1-11-4
武蔵野ニッセイプラザ5階
TEL 0422-38-7031 FAX 0422-38-7039

名古屋支店

〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 KDX桜通ビル10F
TEL:052-955-6380 (代) / FAX:052-955-6389

関西支店

〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜3-5-29
日本生命淀屋橋ビル12階
TEL:06-4706-0040(代) / FAX:06-4706-0045

京都支店

〒604-8152
京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル
手洗水町659番地 烏丸中央ビル5F
TEL:075-241-0188 (代) / FAX:075-241-0199

福岡支店

〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神1-13-21
天神商栄ビル5F
TEL:092-718-0212(代) / FAX:092-718-0213

サンセイランディックWEBページへ



QRコードから
アクセス！

当社WEBページでは底地の専門情報を公開中です。Q&Aや問題解決事例など、豊富なコンテンツをご用意しておりますので是非ご覧ください。

無料相談
随時受付中！